

報告第11号

令和元年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業及び決算の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、令和元年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業及び決算を別紙のとおり報告する。

令和2年9月1日

西脇市長 片山 象三

令和元年度事業報告書及び決算報告書

公益財団法人北播磨地場産業開発機構

令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

我が国の経済は、令和元年10月から消費税率の引上げがあったものの、全国的には雇用・所得環境の改善が続き、企業収益が高水準で推移するなど、緩やかな回復が続いてきたが、一方で異常気象による甚大な被害や深刻な人手不足感が高まっており、その対応が喫緊の課題と言われていた。

さらに、今年に入り全世界に影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済は大きく悪化している状況である。

そのような中、令和元年度の「播州織」については、昨年以上に厳しい状況が続いており、衣料ロス問題によるアパレル業界の生産抑制、暖冬による販売不振等の要因により、生産数量は前年度比15.1%の減少となった。「播州釣針」については、暖冬等の好条件であったにもかかわらず自然災害により大きな影響を受け、昨年に引き続き厳しい状況となった。

地域経済の活性化には地場産業の振興が重要であり、当財団では、兵庫県及び地域行政の支援を受け関係業界と連携し、地場産業の振興のための効果的な事業を展開するとともに、地場産品のPR、ブランドの発信や販路拡大等の活性化事業に取り組んできた。

令和元年度の事業実施状況を次のとおり報告する。

記

〔公益目的事業〕

(公1) 北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業

1 新製品・新技術及びデザインの研究開発事業 (定款第4条第1号)

(1) 播州織ブランド新商品試作開発事業 (播州織)

「播州織」ブランドの発信と最新の先染織物播州織を市場に提案するため、播州織業界各団体から推薦を受けた委員で構成する新商品試作開発委員会を組織し、「極限」をテーマとして染・織・加工の技術を駆使した先染生地を試作開発した。

試作開発した生地は14点で、令和2年1月29日及び30日に東京都千代田区のアキバ・スクエアで開催した「播州織総合素材展2020」の試作コーナーで展示を行った。また、試作した会社名及び生地の説明を記載したスワッチを作成し配布した。

(県の産地クリエイター養成事業の助成を受けて実施)

2 地場産業製品の普及事業（定款第4条第2号）

(1) 播州織総合素材展事業（播州織）

昨年に引き続き、国内の重要な市場である東京で開催し、来場者に高度な技術を駆使した最新の播州織の先染製品を提案することにより、商談をメインとして新規顧客の開拓を行うとともに、播州織の魅力を発信し、需要喚起と産地の活性化を図った。

事業を進めるに当たり、産地業界（産元、染色、織布、加工）、兵庫県立工業技術センター繊維工業技術支援センター及び地域行政で実行委員会を組織した。

実行委員会を4回、出展者打合せ会を3回開催し、実施要領、総合テーマ、会場レイアウト、展示方法、案内先等について、事業の企画調整と準備を行った。

出展者数は17社及び1団体で、展示会場に17小間を配置し、展示会場には商談コーナー及び会場入口付近に「インデックスコーナー」を設けた。

展示会名	播州織総合素材展2020
総合テーマ	「先染め新時代へ」
開催日	令和2年1月29日（水）・30日（木）
場所	秋葉原UDX2階 アキバ・スクエア
出展者数	17社、1団体
参加者数	889人（29日 367人、30日 522人）

(2) 播州織ブランド普及振興事業（播州織）

先染織物「播州織」のブランド及び品質の良さをPRするため、播州織ブランド普及振興事業実行委員会（県、地域行政、西脇商工会議所、播州織業界団体で構成）を組織して、事業推進に当たった。

ア 播州織コレクション事業

「播州織」ブランドと播州織の良さをPRするため2事業を実施した。

(ア) 新商品・新技術開発事業

デザイナーと産地企業が連携し、播州織を使用した製品を開発した。今年度も、一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会所属の3人のデザイナーと播州織産元協同組合13社、播州織整理加工協会2社とのコラボレーションにより、デザイナー1人当たり5点、合計15点を試作開発した。

(イ) 販路開拓事業

最終製品としての「播州織」ブランドをPRするため、新商品・新技術開発事業で3人のブランドデザイナーと産地とのコラボレーションにより試作開発した製品を、令和2年1月に開催したファッションショー「播州織コレクション2020」で披露した。

展示会名 播州織コレクション2020

開催日 令和2年1月29日（水）・30日（木）

場所 秋葉原UDX2階 アキバ・スクエア

ショー 第1部 11:30～、第2部 14:30～

（県の地場産業ブランド力強化促進事業の助成を受けて実施）

イ ブランド発信PR事業

播州織ブランド専用ホームページにおいて、「播州織」ブランドの普及のため、ファッションショー等のイベント内容や播州織生産数量データ等の更新を行い、「播州織」ブランドを発信し、PRした。

（県の地場産業ブランド力強化促進事業の助成を受けて実施）

(3) 播州織インターンシップ支援事業（播州織）

国内の学校や企業等で、マーケティングノウハウやデザイン等の専門知識を学ぶために比較的短期間の国内インターンシップ支援事業であったが、希望する企業がなかったことから実施に至らなかった。

(4) 播州織ジョブフェア開催事業（播州織）

播州織ジョブフェアは、西脇市と多可町合同で昨年に引き続き「西脇ファッション都市構想」の一環で若手デザイナー、クリエイター、学生等の人材を産地へ呼び込む事業として行った。

播州織産地の概要、産地企業紹介、起業事例紹介、移住してもへのづくりに挑戦している人材紹介等を動画、ポスター等で紹介し、若手デザイナーが作製した播州織テキスタイルも展示してPRした。

名称 播州織ジョブフェア

開催日 令和2年1月29日（水）・30日（木）

場所 秋葉原UDX2階 アキバ・スクエア

参加者数 889人（うち、学生64人、団体・学校関係 138人、企画・デザイナー56人）

(5) 播州織関連会社チラシ作成事業

新規顧客など販路拡大を図るため、播州織関連企業19社の紹介用チラシを作成し、「播州織総合素材展2020」会場で配布し、来場者にPRした。また、播州織産地の環境保全やサステイナブルに関する取組をPRするため、取組紹介パネルを作成し展示会場に展示した。

(県の地場産業活性化支援補助事業の助成を受けて実施)

(6) 播州織相談員事業（播州織）

播州織に関する相談員を設置し、西脇市内の播州織関連企業等の競争力強化及び播州織の振興を図った。

ア 播州織の競争力強化に関すること。

イ 播州織ファッションショーに関すること。

ウ 播州織のPRに関すること。

エ 播州織の振興に関すること。

相談回数 合計65回

(7) 播州釣針地場産業展出展事業（釣針）

播州釣針及び地域ブランド「播州毛鉤」の普及・PRのため、各種展示会に積極的に出展し、市場関係者及び消費者の関心を高め需要拡大の機会の創出を図った。

ア にしわき産業フェスタ

開催日 令和元年11月9日（土）・10日（日）

場所 西脇市総合市民センター

参加者数 約14,000人

内容 伝統工芸士による播州毛鉤の製作実演と播州釣針及び釣針製品の展示を行った。

イ 2019伝統工芸ふれあい広場・盛岡

開催日 令和元年11月3日（日）～5日（火）

場所 岩手県滝沢市 岩手県産業文化センター

なお、播州釣針協同組合創立80周年記念講演会と同時期の開催であったため、出展を見送った。

ウ 釣りフェスティバル2020 in YOKOHAMA

開催日 令和2年1月17日（金）～19日（日）

場所 横浜市西区みなとみらい パシフィコ横浜ホール

参加者数 44,293人（出展者 198企業・団体、737小間）
内 容 伝統工芸士による播州毛鉤の製作実演を行った。

(8) 播州釣針普及事業（釣針）

播州釣針をPRし、消費者ニーズを把握するとともに、釣り人口を拡大して播州釣針の販売促進を図るため、釣り大会等を実施した。

また、資源保護のために稚魚の放流も行った。

ア 稚魚の放流事業

開催日 令和元年6月5日（水）
場 所 武庫川河口周辺、神戸市立平磯海づり公園周辺、
加古川海洋文化センター周辺
参加者数 66人

イ 鮎の毛鉤釣り大会

開催日 令和元年6月9日（日）
場 所 神奈川県 相模川
参加者数 50人

ウ ファミリー海釣り教室

開催日 令和元年9月7日（土）
場 所 福井県大飯郡おおい町 あかぐり海釣り公園
参加者数 48人

エ 播州釣針協同組合創立80周年記念講演会

開催日 令和元年11月2日（土）
講 師 田崎 史郎氏（政治ジャーナリスト）
場 所 西脇市立音楽ホール「アピカホール」
参加者数 79人
内 容 政局の行方

3 地場産業の経営者、技術者等の研修事業（定款第4条第4号）

(1) 人材育成事業（播州織）

播州織ブランドの産地生産体制の維持には産地の内部基盤を強化する必要があることから、事業承継や技術承継のために、ブランドのPR力、製品の企画力、製造技術の習得等のセミナーを開催した。

- ア 売れる製品づくりへの企画力・デザイン力の習得
 内 容 企画・デザイン最新情報の講演会を実施
 テ ー マ 2020-2021年秋冬総括と2021春夏カラー情報
 これからのマテリアルの未来、産地の未来
 開催日時 令和元年10月23日（水） 13：30～
 講 師 車 純子氏（テキスタイルデザイナー）
 場 所 西脇市茜が丘複合施設「Miraie」
 参加者数 35人
- イ デザイナー車純子氏とのワークショップ
 内 容 若手デザイナーと車純子氏によるワークショップ
 プを実施
 開催日時 令和元年10月23日（水） 19：00～
 講 師 車 純子氏（テキスタイルデザイナー）
 場 所 コワーキングスペース「CONCENT」
 参加者数 11人
- ウ 展示ブースの効果的な展示の仕方
 内 容 昨年播州織総合素材展を見て、効果的な展示
 の仕方についてのセミナーを実施
 開催日時 令和元年11月26日（火） 14：00～
 講 師 辻井 勝氏（展示会研究所 代表）
 場 所 西脇市茜が丘複合施設「Miraie」
 参加者数 25人
- エ 基礎的な製造技術の習得
 内 容 アレンジワインダー・小型整経機・残糸システ
 ムの講習を実施
 開催日時 令和元年12月24日（火） 13：30～
 講 師 中森 隆弘氏（播州織工業協同組合）
 場 所 播州織工業協同組合
 参加者数 20人
- オ 地場産業ブランド力強化促進講演会
 テ ー マ 繊維産業が取り組むべき持続可能な開発につい
 て
 開催日時 令和2年3月27日（金） 13：30～
 講 師 矢後 弘和氏（一般社団法人日本アパレル・フ
 アッション産業協会）

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のためセミナーを延期した。

〔収益等事業〕

その他の事業

(他1) 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業(定款第4条第3号)

1 播州織情報収集事業(播州織)

播州織の生産状況や出荷状況などの情報を迅速に把握し、生産の効率化を図るため、提携している一般財団法人メンケン品質検査協会や業界団体等の各関係機関でまとめたデータ等を定期的に収集し、行政機関や関係先等の産地内外に提供した。

(他2) 地場産業振興のための調査事業(定款第4条第5号)

1 戦略推進事業(播州織)

(1) 播州織ビジョン委員会(播州織を守る会)

数年間にわたり運営会議や各種ワーキンググループで検討され、播州織ビジョン委員会として報告された「播州織への提言」の内容、①ブランド管理、②播州織ブランドの外部発信力強化、③播州織ブランド内部基盤強化等について、実施状況を見守る。

(2) 産地間交流事業

地場産業「播州織」振興のための情報収集を目的に、他産地との「産地間交流事業」を実施した。

ア 徳島県の阿波藍染・倉敷紡績株式会社徳島工場の視察

開催日 令和元年11月28日(木)

場所 有限会社古庄染工場(徳島市佐古)

倉敷紡績株式会社徳島工場(阿南市辰己町)

参加者数 播州織産地 23人

(他3) 地場産業製品の普及に関する事業(定款第4条第2号)

1 縫製品PR事業(播州織)

播州織縫製品の展示を行い、消費者へのPRをし、需要拡大の機会を創出した。

(1) PR事業

ア にしわき産業フェスタ

開催日 令和元年11月9日(土)・10日(日)

場所 西脇市総合市民センター

参加者数	約14,000人
内 容	播州織を使用した製品を展示するとともに、播州織の概要をパネルで展示し、来場者（消費者）にPRした。

令和元年度収支決算書

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	113,046	65,991	47,055
普通預金	2,700,634	1,746,974	953,660
定期預金	25,000,000	25,000,000	0
未収金	6,172,090	6,181,918	△ 9,828
流動資産合計	33,985,770	32,994,883	990,887
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	205,000,000	205,000,000	0
基本財産合計	205,000,000	205,000,000	0
(2) 出資金			
出資金	1,200	1,200	0
出資金合計	1,200	1,200	0
固定資産合計	205,001,200	205,001,200	0
資産合計	238,986,970	237,996,083	990,887
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	7,000,000	3,000,000	4,000,000
未払金	0	133,144	△ 133,144
預り金	1,041,779	3,920,000	△ 2,878,221
流動負債合計	8,041,779	7,053,144	988,635
負債合計	8,041,779	7,053,144	988,635
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	230,945,191	230,942,939	2,252
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	230,945,191	230,942,939	2,252
負債及び正味財産合計	238,986,970	237,996,083	990,887

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,687,562	1,244,894	1,442,668
基本財産利息収入	2,687,562	1,244,894	1,442,668
受取補助金等	21,031,000	21,136,000	△ 105,000
ブランド力強化促進事業補助金	4,480,000	4,800,000	△ 320,000
産地クリエイター養成事業補助金	1,000,000	1,000,000	0
地場産業活性化支援補助事業補助金	511,000	296,000	215,000
団体補助金	160,000	160,000	0
地方公共団体補助金	14,880,000	14,880,000	0
受託収入	0	0	0
受取負担金	13,303,000	13,775,000	△ 472,000
分担金収入	13,303,000	13,775,000	△ 472,000
受取寄付金	0	0	0
寄付金収入	0	0	0
雑収益	42,113	42,682	△ 569
受取利息	40,272	42,682	△ 2,410
雑収入	1,841	0	1,841
経常収益計	37,063,675	36,198,576	865,099
(2) 経常費用			
事業費	26,669,070	25,659,136	1,009,934
報償費	1,000,000	1,000,000	0
謝金	330,000	0	330,000
旅費	2,061,840	2,150,496	△ 88,656
会議費	8,040	11,530	△ 3,490
通信運搬費	623,913	601,697	22,216
印刷製本費	628,870	711,932	△ 83,062
消耗品費	166,488	391,331	△ 224,843
賃借料	2,610,395	2,482,720	127,675
会場整備費	7,836,389	6,482,408	1,353,981
広告宣伝費	1,062,600	1,213,900	△ 151,300
外注加工費	25,920	25,920	0
役務費	261,200	259,200	2,000
原材料費	384,000	342,000	42,000
負担金支出	36,500	0	36,500
雑費	231,802	241,771	△ 9,969
支払手数料	6,794	7,344	△ 550
繰入金支出	9,394,319	9,736,887	△ 342,568

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	10,392,353	10,536,193	△ 143,840
給料手当	5,978,000	6,246,800	△ 268,800
福利厚生費	1,444,422	1,516,580	△ 72,158
通勤費	108,000	108,000	0
会議費	1,270	3,316	△ 2,046
旅費交通費	93,740	158,540	△ 64,800
通信運搬費	97,058	107,835	△ 10,777
消耗品費	182,513	177,533	4,980
印刷製本費	32,724	3,780	28,944
賃借料	1,287,822	1,235,198	52,624
共益費	303,738	301,320	2,418
諸謝金	323,136	340,632	△ 17,496
負担金支出	165,700	165,700	0
雑費	342,932	157,940	184,992
支払利息	31,298	13,019	18,279
経常費用計	37,061,423	36,195,329	866,094
当期経常増減額	2,252	3,247	△ 995
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,252	3,247	△ 995
一般正味財産期首残高	230,942,939	230,939,692	3,247
一般正味財産期末残高	230,945,191	230,942,939	2,252
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	230,945,191	230,942,939	2,252

財 産 目 録

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金	113,046	
	預金	普通預金 三井住友銀行西脇支店	運転資金	2,046,349	
	預金	普通預金 商工中金神戸支店	〃	613,710	
	預金	普通預金 大和ネクスト銀行	〃	40,575	
	預金	定期預金 みのり農業協同組合	〃	25,000,000	
	未収金	令和元年度県補助金		5,480,000	
			基本財産運用益	運転資金	692,090
流動資産合計				33,985,770	
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	債券	運用益を財団運営に使用	50,000,000
		投資有価証券	債券	〃	50,000,000
		投資有価証券	債券	〃	50,000,000
		投資有価証券	債券	〃	30,000,000
		投資有価証券	兵庫縣市町共同公募債	〃	20,000,000
		投資有価証券	社債	〃	5,000,000
	その他固定資産	出資金	県火災共済(協)	什器備品の火災保険加入	1,200
固定資産合計				205,001,200	
資産合計				238,986,970	
(流動負債)	短期借入金	商工中金神戸支店		7,000,000	
	預り金			1,041,779	
流動負債合計				8,041,779	
負債合計				8,041,779	
正味財産				230,945,191	

令和元年度事業別決算額説明

(単位：円)

区 分	事業名	科 目	予算額	決算額	備 考	
(公1) 北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業	新製品・新技術及びデザインの研究開発事業	播州織ブランド新商品試作開発事業	繰入金支出	2,208,000	2,204,193	特別会計へ
			合 計	2,208,000	2,204,193	
	地場産業製品の普及事業	播州織総合素材展事業	旅 費	422,000	421,200	職員・委員旅費
			会 議 費	5,000	4,760	委員会賄費
			通信運搬費	518,000	517,583	郵送料、荷物送料他
			印刷製本費	366,000	365,750	案内状、出展者リスト他印刷費
			消耗品費	32,000	31,468	事務用品他
			賃借料	1,260,000	1,255,599	展示会場、会議室借料
			会場整備費	5,447,000	5,446,859	会場設営費
			広告宣伝費	497,000	496,100	ホームページ製作、新聞広告費
			雑 費	225,000	224,290	ケーリング費用
			支払手数料	3,000	2,640	振込手数料
		合 計	8,775,000	8,766,249		
	地場産業製品の普及事業	播州織ブランド普及振興事業	旅 費	25,000	24,600	委員旅費
			会 議 費	4,000	3,280	委員会賄費
			繰入金支出	5,583,000	5,580,397	特別会計へ
			合 計	5,612,000	5,608,277	
	地場産業製品の普及事業	播州織ジョブフェア開催事業	旅 費	573,000	572,200	デザイナー・委員旅費
			通信運搬費	36,000	35,114	郵送料
			印刷製本費	109,000	108,900	チラシ他印刷費
			消耗品費	13,000	12,406	事務用品費
			賃借料	1,020,000	1,019,336	展示会場借料
			会場整備費	2,390,000	2,389,530	会場設営費
			広告宣伝費	567,000	566,500	新聞・WEB広告費他
			支払手数料	2,000	1,430	振込手数料
		合 計	4,710,000	4,705,416		
	地場産業製品の普及事業	播州織関連会社チラシ作成事業	繰入金支出	1,064,000	1,063,080	特別会計へ
合 計			1,064,000	1,063,080		
地場産業製品の普及事業	播州織相談員事業	報 償 費	1,000,000	1,000,000	相談員報償費	
		合 計	1,000,000	1,000,000		
地場産業製品の普及事業	播州釣針地場産業展出展事業	旅 費	515,000	514,560	委員旅費	
		賃借料	35,000	34,500	工芸展他出展料	
		原材料費	135,000	135,000	釣体験エンジマス代	
		支払手数料	1,000	550	振込手数料	
		合 計	686,000	684,610		
地場産業製品の普及事業	播州釣針普及事業	謝 金	330,000	330,000	講師謝金	
		旅 費	368,000	367,360	委員旅費	
		消耗品費	17,000	16,972	横断幕、氷代他	
		印刷製本費	155,000	154,220	チラシ印刷費	
		賃借料	291,000	290,960	釣り大会バス賃借料他	
		原材料費	249,000	249,000	放流費、餌代	
		負担金支出	37,000	36,500	入漁料	
		支払手数料	2,000	1,624	振込手数料	
	合 計	1,449,000	1,446,636			
地場産業の経営者、技術者等の研修事業	人材育成事業	会 議 費	7,000	0		
		繰入金支出	947,000	546,649	特別会計へ	
		合 計	954,000	546,649		

区 分		事業名	科 目	予算額	決算額	備 考
その他の事業	(他1) 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業	播州織情報収集事業	通信運搬費	75,000	70,796	電話回線使用料、郵送料
			消耗品費	104,000	103,164	専門紙、資料作成費
			外注費	26,000	25,920	トメイン・サーバー維持管理費
			役務費	262,000	261,200	調査資料費
			合 計	467,000	461,080	
	(他2) 地場産業振興のための調査事業	戦略推進事業	旅 費	162,000	161,920	産地間交流バス代、職員旅費
			通信運搬費	1,000	420	郵送料
			消耗品費	1,000	828	事務用品費
			雑 費	8,000	7,512	視察土産物代
			支払手数料	1,000	550	振込手数料
合 計	173,000	171,230				
(他3) 地場産業製品の普及に関する事業	縫製品PR事業	賃 借 料	10,000	10,000	産業フェスタ小間料	
		消耗品費	2,000	1,650	展示用小物代	
		合 計	12,000	11,650		
合 計				27,110,000	26,669,070	

特別会計説明

1 播州織ブランド新商品試作開発事業

(県：産地クリエイター養成事業 新商品・新技術開発事業)

収入の部

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	2,204,193	県補助金 1,000,000 自己資金 1,204,193
合 計	2,204,193	

支出の部

(単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
研究開発事業費	試織費	2,141,000	試織費
	サンプル作成費	38,522	サンプル作成費
	小 計	2,179,522	
庁費	会議費	1,008	委員会賄費
	通信運搬費	3,774	郵送料
	印刷製本費	1,236	スリッ貼付用台紙印刷費
	消耗品費	5,357	事務用品費
	賃借料	10,000	会議室借料
	支払手数料	3,296	振込手数料
	小 計	24,671	
合 計	2,204,193		

2 播州織ブランド普及振興事業

(県：地場産業ブランド力強化促進事業)

収入の部

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	5,580,397	県補助金 4,000,000 自己資金 1,580,397
合 計	5,580,397	

支出の部

(単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
旅費	職員旅費	34,800	委員旅費
研究開発事業費	製品試作費	1,200,000	製品製作費
庁費	外注費	181,500	ホームページ管理更新費
	通信運搬費	3,410	郵送料
	消耗品費	970	コピー代
	印刷製本費	81,000	播州織コレクションチラシ印刷費
	賃借料	647,515	会議室借料、展示ショー会場借料
	広告宣伝費	50,000	P R用品製作費
	会場整備費	3,376,252	ショー関係費(企画・モデル・音楽・照明等) 展示設営費
	支払手数料	4,950	振込手数料
	小 計	4,345,597	
合 計	5,580,397		

3 播州織関連会社チラシ作成事業
 (県：地場産業活性化支援補助事業)

収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	1,063,080	県補助金 511,000 自己資金 552,080
合 計	1,063,080	

支出の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
委託料	763,000	チラシ作成取材・撮影・デザイン費
庁費	印刷製本費	チラシ印刷費
	パネル作成費	エコ・サステナブル関連パネル作成費
	支払手数料	振込手数料
	小 計	
合 計	1,063,080	

4 人材育成事業
 (県：地場産業ブランド力強化促進事業)

収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	546,649	県補助金 480,000 自己資金 66,649
合 計	546,649	

支出の部 (単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
謝金	講師謝金	470,000	講師謝金
旅費	講師旅費	40,210	講師旅費
庁費	会議費	5,897	会議費
	通信運搬費	2,502	郵送料
	印刷製本費	22,170	講演会資料コピー代
	賃借料	4,000	講演会会場借料
	支払手数料	1,870	振込手数料
	小 計	36,439	
合 計		546,649	